

記載例

様式第5号（第9条関係）

導入効果報告書

法人住所：宮崎市〇〇〇

法人名：社会福祉法人〇〇〇

事業所住所：宮崎市〇〇〇

事業所名：特別養護老人ホーム〇〇〇

担当者名：宮崎 太郎

電話：0985-26-7058

Email：choju@miyazaki.jp

1. サービス種別・事業所定員（サービス種別のいずれかに○印を記入すること。）

サービス種別：施設・居住系 ・ 在宅系
定員：50名

2. 事業内容（介護ロボットの種別のいずれかに○印を記入すること。）

【介護ロボットの種別】：移乗支援 ・ 移動支援 ・ 排泄支援 ・
見守り・コミュニケーション ・ 入浴支援 ・ 介護業務支援
【介護ロボットの製品名】：眠りスキャン
【導入台（セット）数】：5
【導入時期】：令和元年10月

3. 導入計画書に掲げた導入後3年間で達成すべき目標

- ・夜間の訪室回数の減少
- ・離床感知により転落事故の減少
- ・職員の総労働時間の減少

4. 介護ロボットの使用状況

機器が必要な利用者5名に常時使用している。

5. 介護ロボットの導入効果（介護職員等の労働時間削減、身体的負担の軽減、業務効率化、離職率の低下等について、導入前と導入後を比較して記入すること。）

- ・夜勤帯の訪室回数が〇回から〇回へ減少した。
- ・訪室回数の減少に伴い、その他の業務を行える時間が増えたことにより、職員の総労働時間が導入前と比べて、〇〇時間減少した。
- ・離職率が〇%から〇%へ減少した。
- ・転落事故が〇回から〇回に減少した。